

円滑な救急医療活動に貢献

- ・奥三河地域の重篤救急患者等は、浜松市や豊橋市といった都市部の大病院に依存している。
- ・鳳来峡IC～浜松いなさJCT間の開通により、都市部の大病院への搬送時間の短縮や、走行性向上による搬送患者の負担軽減等、円滑な救急救命活動に貢献。

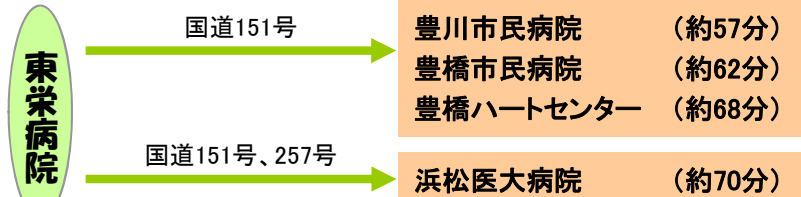
■三遠南信自動車道・新東名高速道路を活用した救急救命活動



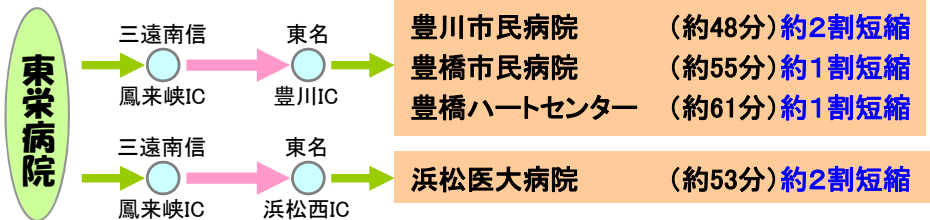
三遠南信自動車道
三遠道路



【開通前】



【開通後】



※ ()内の所要時間はヒアリング結果より実績値。但し、豊橋ハートセンターまでは、豊橋市民病院までの実績値をベースに民間プローブデータより算出。浜松医大病院は民間プローブデータから算出。

新城市消防本部の声

開通以降、東栄病院から豊川市民病院や豊橋市民病院への搬送では、状況に応じて三遠南信・新東名を利用しています。開通前に比べて所要時間が約10分短縮したとともに、走行性が向上し患者さんや運転手の運転時の負担軽減にもなっています。

